

# 沿革の大要

年 度	校 長	学 級	児 童 数			事 項
			男	女	計	
明治 6						9月。売木学校和合支校として学校創立。林松寺にて授業を行う。
7						売木学校より分離。盛昌学校となる。
8						筑摩郡管内第19番中学区内伊那郡且開村第114番小学となる。
13						就学年限3ヶ年。
14			8	2	10	且開村より分離して和合村(和合・帯川・日吉)となる。林松寺西側の12坪の場所を教場とする。
15						長野県令に和合村立和合学校設立伺を提出。
16						和合村立和合学校設立認可。
17						日吉村簡易小学校創立。
24						帯川関所跡に帯川分教場新築。
29		3	34	11	45	和合・日吉・帯川各一学級。
34	丸山才太郎 (初代)		50	65	115	和合小学校新築(現在地)。
35						体操場建築。
36			63	62	125	
37						西尾実氏が、和合小学校教員となる。
39	熊谷鋼太郎 (2代)					
41	村井 周吉 (3代)					
42						和合農工補習学校付設。
大正 3	宮内 直一 (4代)					
8						帯川分教場新築移転。
10						和合小学校校庭の拡張完成。
11		4	58	86	144	体操場・便所移転。
12		4	54	82	136	
13	宮沢 元衛 (5代)	4	68	76	144	
14		4	75	79	154	
15		4	73	80	153	和合青年訓練所で青年教育行わる。
昭和 2		4	91	87	178	
3	吉川 廉逸 (6代)	5	99	82	181	
4	今村浅太郎 (7代)	5	97	83	180	
5		4	99	84	183	高等科を併設し和合尋常高等小学校となる。日吉分教場現在地に新築移転。
6		4	96	100	196	奉安殿が竣工し御真影を奉戴。
7	福田 専一 (8代)	5	96	83	179	和合尋常科三学級となる。
8		6	101	104	205	日吉校二学級となる。
9	宮沢 正勝 (9代)	6	111	133	244	
10		6	111	133	244	実業補習学校を廃し青年学校となる。
11		7	175	172	347	帯川校二学級となる。
12		7	134	145	279	日吉校三学級となる。
13	原 元義 (10代)	8	133	142	275	
14		8	174	148	322	帯川校新築。校庭も拡張。
16		9	200	150	350	国民学校となる。
17						和合校新築。
18	林 和男 (11代)					
19		8	111	96	207	和合初等科6学級、高等2学級。
21	下平 篤臣 (12代)					和合村父母と先生の会創立。
23					254	和合村立和合小学校並びに中学校となる。
24	井深 紀海 (13代)				255	
25					248	鈴ヶ沢冬期分室開設。
27					213	中学校校舎増改築。体育館新築。
昭和 29		12	96	95	191	和合校ブランコ完成。中学支会陸上優勝。
30	林 利夫 (14代)	12	90	96	186	和合水道施設完成。
31		12	95	94	189	和合校長住宅上棟式。
32		12	97	97	194	和合村、阿南町へ合併。
33		8	78	69	147	帯川分校廃止。和合村、1・2年連級となる。
34	村松 貞治 (15代)	9	80	70	150	本校給食室、公使室増改築。
35		7	74	67	141	本分校共に連級となる。
36		8	71	65	136	日吉分校体育館落成。
37	宮川美佐雄 (16代)	8	60	64	124	日吉分校ピアノ披露式。本校東側崖崩落。
38		9	60	60	120	中学校新校舎完成。

年度	校長	学級	児童数			事項
			男	女	計	
39		8	51	61	112	完全給食実施。本校ピアノ購入。
40	沢柳 周一 (17代)	9	47	61	108	教研全国大会僻地教育分科会に県代表となる。
41		8	37	53	90	中学校統合 阿南第一中学校和合部校となる。
42		9	33	55	88	プール竣工。阿南第一中学校和合部校廃校。
43	上沼 正清 (18代)	9	32	43	75	水道水源落成。
45		8	32	29	61	公用車配属。プール周辺金網張り。
46		8	28	29	57	文部省指定「僻地教育」研究発表会。
47	山岸 暢男 (19代)	7	34	27	61	本校校舎東側崖の崩落防止工事。
48		7	36	22	58	全国僻地教育研究大会に県代表として参加。
49		8	32	28	60	県教委指定複式学級指導研究発表会を行う。
50	市瀬 克己 (20代)	7	31	27	58	本校校庭土入れ。水道取入口改良工事。
51		7	25	25	50	僻地学校教育補助事業の対象校となる。
52		7	24	24	48	「和合小の児童活動」全僻地で優秀学校賞。
53		7	18	19	37	「よい歯」の優良校表彰。校長住宅完成。
54	平沢 新平 (21代)	7	12	19	31	西尾実文庫の寄贈を受ける。教頭住宅完成。
55		7	11	12	23	県教委指定「分校研」研究発表会。鈴ヶ沢冬期分室休室。
56		7	9	14	23	プール全面塗装。体育館床張り替え。
57	永沼 晋 (22代)	7	11	16	27	校舎体育館改築決定。僻地教育補助対象校(分室)。
58		6	8	14	22	本校校舎改築。
59		7	7	15	22	体育館改築。
60	倉田 高明 (23代)	4	7	11	18	日吉分校休校。築山完成。楽焼小屋。旧技術室取り壊し校庭拡張。東側柵と花壇設置。
61		3	6	9	15	給食室改築。教員住宅3戸建新築。校門・校歌碑完成。
62	有賀 直 (24代)	3	6	6	12	簡易上水道設置、体育館暗幕設置・池完成(PTA)。
63		3	2	6	8	「和合小学校を考える会」発足。外便所設置。ワープロ
平成元年		2	2	5	7	消火栓配管。プール排水管工事。
2	那須 弘人 (25代)	2	4	2	6	国旗掲揚塔新設。
3		2	3	1	4	コンピューター設置。学校入口拡張。シャクナゲ園完成。
4	山内 尚巳 (26代)	3	4	3	7	コンピュータ2台目入る。コピー機入る。
5		2	3	2	5	信州博上演。有線放送廃止。
6		2	4	1	5	保育所併設。アマゴ池引水管敷設、アマゴ飼育始める。
7	小町谷和安 (27代)	2	4	1	5	第1回和合会開催。和合橋脇に大地図完成。
8		2	3	2	5	本校で、へき地教育振興協議会飯田下伊那支部総会開催。
9		3	3	8	11	児童数二桁に。郡音参加。オリンピック参観。
10	山田 拓 (28代)	3	2	6	8	体育館床塗装工事。郡音連続出場。
11		3	4	6	10	「才能開発実践教育賞」受賞。第2回和合会開催。
12		3	3	7	10	和合夏祭り開催。インターネット接続。豪雨(9月)豪雪(1月)
13	宮下 稔 (29代)	3	2	9	11	パソコンコーナー設置。県視聴覚・放送教育研究大会で生活科発表総合的な学習で聴導犬候補犬を飼育。
14		2	2	8	10	第3回和合会開催。和合太鼓の法被寄贈される。
15		2	2	4	6	長野県で一番小さな小学校となる。体育館暗幕新調。アマゴ池大規模改修。校長室壁紙張り替え。
16	上條 利春 (30代)	2	1	5	6	長野県で一番小さな小学校。3年ぶりの入学生、1・4年の飛び飛び複式編成。7月脅迫電話事件有り。10月、台風で1日臨時休
17		2	1	5	6	長野県で一番小さな小学校。6月に2階でマムシ、7月に校庭で小熊を捕獲。夏祭り小谷開催。第4回和合会開催。
18		2	1	5	6	入学生なく、年度当初5名でスタート。長野県で一番小さい小学校。5月に1名転入があり、6名になる。集中豪雨により1日臨時休
19	伊坪 裕司 (31代)	2	3	4	7	県下で二番目になる。校舎平成の大改修が行われ、トイレの水洗化、内壁の改装等を行う。給食センター化となる。卒業生なし。
20		2	3	5	8	第5回和合会開催 卒業生なし。
21	湯川 清 (32代)	3	4	6	10	新入生3名入学。児童数10名。3学級(1年・3年単級、5・6年複式学級)太鼓購入・フランク設置・デジタルテレビ配置・パソコン一新・よい歯の県優良賞受賞・新型インフルエンザで3日休校・卒業生2名
22		3	4	5	9	新入生なし。児童数9名、3学級でスタート。2年・4年・6年単級。遊具、花壇移転しする。めんめろ50号記念号を発行する。
23	小池 雅司 (33代)	3	5	4	9	新入生2名入学。児童数9名。